



スマホで楽々処方せん送信！

JF 処方せんアプリ

JAPAN FUTURE

自社ブランドをPRできる処方せんアプリシステム

アプリ
について

今や携帯電話所持者の半数を上回るスマートフォン。そのスマートフォンのアプリとして、処方せん受付システムを開発いたしました。

薬局側へのメリット

- ・ 自社ブランド仕様のアプリでイメージ PR
- ・ 薬局利用のリピート率アップ！
- ・ 顧客データは自社管理
 - ・ FAXが難しい場合のやり取りにも便利
 - ・ 受付窓口の効率アップ！

ユーザー側へのメリット

- ・ どこからでも処方せんを送信！
- ・ お客様の都合の良い時間に受取れます。*
- ・ 待ち時間を有効に使えます。

※処方せんの有効期限 4 日以内に限った場合

<http://www.j-future.jp/>



新しいスタイルでジェネリック医薬品の提供を提案

JAPAN FUTURE

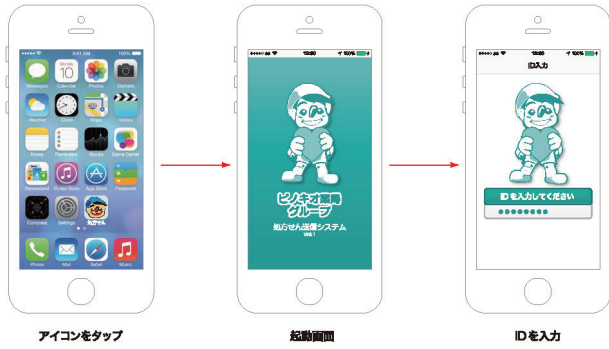
開発元：ジャパンフューチャー株式会社

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 2-6 8F

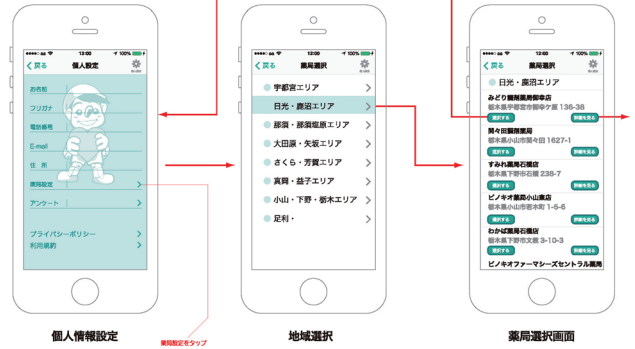
TEL.03-3864-5855 FAX.03-5809-2875

主なユーザーフロー（初回登録イメージ）

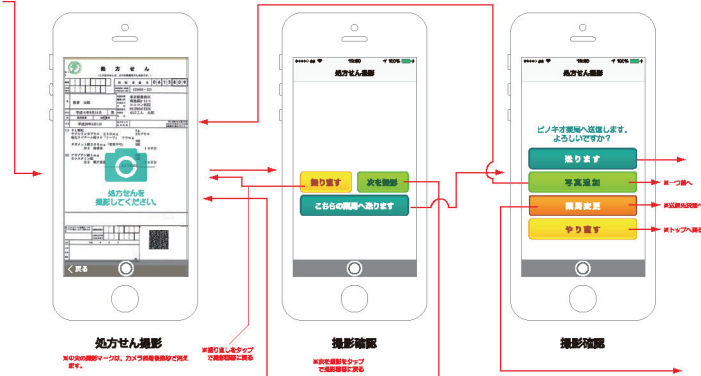
1: アプリ初回起動時のみ (その1)



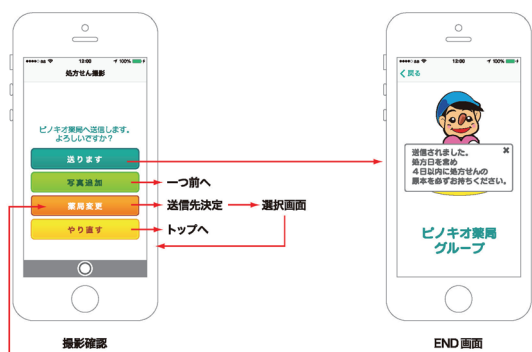
1: アプリ初回起動時のみ (その2)



1: アプリ初回起動時のみ (その4)



1: アプリ初回起動時のみ (その5)



導入・ランニングコスト

	プラン A (株主)		プラン B (新規会員)	
ソフト代 (初回のみ)	30 万円		0 円	
稼働準備費 (初回のみ)	10 万円 + 2,000 円 / 店舗 (上限 40 万円)		10 万円 + 2,000 円 / 店舗 (上限 40 万円)	
月額費用 (初回のみ)	1,000 円 / 店 (店舗数合計 100 店以下) 900 円 / 店 (店舗数合計 101 ~ 200 店) 800 円 / 店 (店舗数合計 201 ~ 500)		700 円 / 店 (店舗数合計 501 ~ 1000 店) 600 円 / 店 (店舗数合計 1001 ~ 店)	
		◎ 導入コスト例 1 店舗 … 40.2 万 5 店舗 … 41 万 10 店舗 … 42 万 20 店舗 … 44 万 40 店舗 … 48 万 50 店舗 … 50 万 100 店舗 … 60 万 150 店舗 … 70 万 151 ~ … 70 万		◎ 導入コスト例 1 店舗 … 20.2 万 5 店舗 … 21 万 10 店舗 … 22 万 20 店舗 … 24 万 40 店舗 … 28 万 50 店舗 … 30 万 100 店舗 … 40 万 150 店舗 … 50 万 151 ~ … 50 万

他サービスとの利用比較

	JF 処方せんアプリ	他社サービス
操作画面	完全オリジナル画面で作成	サービス利用時に他社広告が表示される
顧客データ	自社管理のため、解約後もデータを保持	システム提供元で保管されるため解約後のアクセスは不可
料金体系		